

第11回「震災対策技術展」大阪 - 自然災害対策技術展- セミナー・シンポジウムプログラム

● 7月4日(木)

A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
10:45～11:30 <基調講演> 「世界で多発・激化する災害に国際貢献できる防災技術」 関西大学 社会安全学部 社会安全研究センター長 特別任命教授 河田 恵昭 氏	10:30～11:15 「都市における近年の風水害の特徴と今後の備え」 京都大学 防災研究所 教授 竹見 哲也 氏	10:45～11:30 「能登に学び南海トラフ地震に備える」 名古屋大学 名誉教授 福和 伸夫 氏	10:30～11:15 「気象庁が発表する地震や津波に関する情報について」 大阪管区気象台 気象防災部 気象防災情報調整官
12:00～12:45 「大規模災害時に備えた総務省近畿総合通信局の取組について ～令和6年能登半島地震対応を踏まえた関係機関との 更なる連携強化～」 総務省 近畿総合通信局 総合通信調整官(防災対策推進室長併任) 武本 圭史 氏	11:45～12:30 『近日公開』	12:00～12:45 「防災DXの動向と能登半島地震の対応を経た今後の展開」 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 総合防災情報センター センター長 臼田 裕一郎 氏(オンライン)	11:45～12:30 「次世代の子カラで、「ぼうさい」を地域活動・協働への第一歩に！ 河内長野市役所 自治安全部 自治協働課 副主査 出水 季治 氏
13:15～14:00 「大阪市における防災・減災の取組み(仮)」 大阪市 危機管理室	13:00～13:45 「そのBCP、もしもの時機能しますか？ ～発災時に機能するBCPとは～」 CIOパートナーズ 株式会社 代表取締役 吉田 明弘 氏	13:15～14:00 「自助で事前の被害軽減対策の強化 ～まるごと防災の取組について～(仮)」 帝人フロンティア 株式会社 新事業開発室 主管 岸本 隆久 氏	13:00～13:45 「能登半島地震における自治体支援」 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター 特別研究調査員 坂本 誠人 氏
14:30～15:15 「社員と会社を守る防災について」 大阪府 危機管理室 防災企画課 参事 遠藤 淳 氏	14:15～15:00 「アルファ米の「過去」「現在」「未来」から考える災害対策」 尾西食品 株式会社 広報室 室長(防災士・災害備蓄管理士) 栗田 雅彦 氏	14:30～15:15 「南海トラフ地震に備える DXの力でBCPを強化してレジリエンスを高める」 トヨコム株式会社 マーケティング本部 坂田 健太 氏 BCPコンサルタント 福岡 幸二 氏	14:15～15:00 「自治体による被災自治体支援」 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター 主任研究員 林田 怜菜 氏
15:45～16:30 「令和6年能登半島地震(M7.6)に関する現地報告 ～輪島市・珠洲市での建物等調査から見えるもの～」 金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 助教 村田 晶 氏(リモート講演)	15:30～16:15 「大地震などの災害時・通信障害を克服 BCP運行のための各種通信対策能登半島地震 被災地の通信状況とハザードマップ使用事例のご紹介」 テレネット 株式会社 専務取締役 防災士 緊急地震速報利用者協議会 理事 青山 利之 氏	15:45～16:30 「能登半島地震から半年、震災被害から見直す防災のポイント」 合同会社 ソナエルワークス 備え・防災・BCP策定アドバイザー 高荷 智也 氏	15:30～16:15 「実践的な施設・企業防災(BCP)の進め方」 災害対策研究会 代表 宮本 英治 氏

大阪商工会議所 401号室

第538回市民フォーラム
 『地震で命をなくしてからでは遅い！住宅の耐震化は急務！』
 ～いつ来てもおかしくない南海トラフ地震に備えて～
 主催：NPO法人『人・家・街 安全支援機構』 略称(LSO)

● 7月5日(金)

A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
10:45～11:30 「災害情報の活用術 ～防災力・福祉力・情報力～」 関西大学 社会安全学部 教授 近藤 誠司 氏	10:30～11:15 「発生が懸念される南海トラフ巨大地震への状況と対応策(仮)」 一般社団法人 防災教育普及協会 会長 東京大学 名誉教授 平田 直 氏(オンライン)	10:45～11:30 「2024年の水害対策・直近のトレンドと備えを振り返る」 合同会社 ソナエルワークス 防災・BCP策定アドバイザー 高荷 智也 氏	10:30～11:15 「災害ケースマネジメント 一環も続ける課題と能登半島地震での展開」 大阪公立大学 大学院 文学研究科 准教授 菅野 拓 氏
12:00～12:45 「明日の安全を守る：地域で進める防災 一地区防災計画で実現する、安全な地域社会」 一般財団法人 関西情報センター 社会ビジネス創出G 防災減災チーム 課長・主任研究員 坊農 豊彦 氏	11:45～12:30 「能登半島地震から考える『本当に必要な防災』 一般社団法人 育母塾 代表理事 辻 直美 氏	12:00～12:45 「南海トラフと直下型地震に備えるマンション防災対策」 災害対策研究会 事務局長 兼 主任研究員 釜石 徹 氏	11:45～12:30 「能登半島地震での現地支援活動」 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター 研究戦略センター 研究調査部長 行司 高博 氏
13:15～14:00 「南海トラフ巨大地震等に対する兵庫県への取り組み」 兵庫県 危機管理部 総務課 広域防災官 石井 孝佳 氏	13:00～13:45 「災害に備えたクラウド化時代のレジリエントICT対策について」 国立研究開発法人 情報通信研究機構 ネットワーク研究所 レジリエントICT研究センター シニアマネージャー 川崎 光博 氏	13:15～14:00 「国内最大級の燃料配送グループが提案する災害時の 燃料供給及び燃料メンテナンスの重要性」 ヒラオカ石油 株式会社(三和エナジー 株式会社) EESS事業部 係長 明道 仁志 氏	13:00～13:45 「令和6年能登半島地震における被害の実際と対応の現状」 富山大学 学術研究部 都市デザイン学系 准教授 井ノ口 宗成 氏
14:30～15:15 「近畿地方整備局における防災対策」 国土交通省 近畿地方整備局 総括防災調整官 森本 和寛 氏	14:15～15:00 「建築設備の地震被害事例と実験による損傷の再現(仮)」 東京工芸大学 名誉教授 三建設備工業 株式会社 技術統括本部 技術顧問 水谷 国男 氏 主催：日栄インテック 株式会社	14:30～15:15 「企業へのアンケート調査結果から見えてきた豪雨災害対策の課題 ～最もできていない対策は●●●だった～」 株式会社 新建新聞社 専務取締役 / リスク対策.com 編集長 中澤 幸介 氏	14:15～15:00 『近日公開』 関西国際大学 高等教育研究開発センター 講師 河田 慈人 氏
15:45～16:30 「南海トラフ地震への備えについて」 内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(調査・企画担当)付 参事官補佐 福山 由朗 氏	15:30～16:15 「フェーズフリー： 繰り返す災害を解決する持続可能な価値提供方法(仮)」 一般社団法人 フェーズフリー協会 代表理事 佐藤 唯行 氏	15:45～16:30 『近日公開』	15:30～16:15 「地殻変動現地観測からわかってきた 能登半島地震と南海トラフ巨大地震のメカニズム」 京都大学 防災研究所 教授 西村 卓也 氏

2024年6月5日(水)現在。最新のセミナー情報は、HPをご覧ください。聴講は、全て無料。

40を超える最新の地震・自然災害セミナー
 詳細情報、聴講セミナー申し込みはこちらから

